

Z-STYLE マフラー（JMCA 認定品）取扱説明書

製品番号 04-02-0226

適応車種	モンキー / ゴリラ
フレーム番号	Z50J-1300017 ~ AB27-1000001 ~ 1899999

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

このマフラーは JMCA 自主認定制度を取得しております。一般公道でご使用頂ける基準を満たしております。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎サイレンサーの使用状況により、焼け色が付く可能性があります。

◎このマフラーはノーマル車両（メーカー出荷状態）で JMCA 認定制度を取得しております。

エンジンパーツの変更車両等の車両に取り付けた場合 JMCA 認定外となります。保安基準を満たさない車両での一般公道は走行出来ません。

◎ノーマルキックスターターアーム又は、Zキックスターターアーム専用です。他のキックスターターアームを使用した場合、マフラーガードとキックスターターアームが干渉します。

◎ノーマルマフラーガードの一部を加工して頂く必要があります。但し、加工を行わなくても取り付け可能です。

～特徴～

○モンキー / ゴリラの純正マフラーガードを取り付けることが可能な、純正スタイルのアップマフラーです。

○純正スタイルをキープさせながら、性能向上させています。

○エキゾーストパイプ及びサイレンサーは SUS（ステンレス）材を使用し、耐食性、耐久性を向上させ質感を持たせております。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。

（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）

■作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、充分注意して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラーに接触しない様、駐停車させる事を心掛けて下さい。

（歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被る可能性があり、又、車イスの人が通れなくなる場合があります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

（部品の脱落の原因となります。）

■JMCA カードに明記されている音量測定値は、車両がメーカー出荷時の状態で認定を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両に取り付けた場合、JMCA 認定外となります。改造したエンジンに取り付け保安基準をオーバーする音量の車両では一般公道での使用は出来ません。

（保安基準をオーバーする音量で一般公道を走行した場合、違法マフラーとみなされ、取り締まりの対象になります。）

■このマフラーは、ノーマルマフラー同様、アップマフラーの取り回しになっております。エンジン回転中やエンジン停止後すぐは、非常に高温になります。不用意に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。（火傷の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

■エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。（一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、純正サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等ご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857



番号	部品名	個数	リペア品番
1	サイレンサー ASSY.	1	
2	エキゾーストパイプ COMP.	1	18100-AB7-T00
3	カラー	1	18371-181-T00
4	バンド (32-35mm)	1	18373-LXD-T00
5	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0064 (2ヶ入り)
6	マフラーパッキン	1	00-04-0102
7	ボタンヘッドソケットスクリュー 8x30	1	00-00-0146 (5ヶ入り)
	JMCA カード	1	

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませ
様お願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

作業の際は、水平で安全な場所で、必ずメンテナンススタンド等を用いて車両を水平に安定させてから、作業を行って下さい。

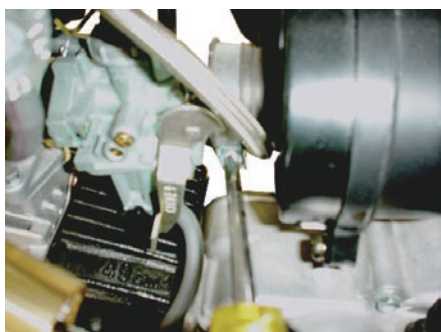
●純正マフラーの取り外し

1. エアクリーナーステー部のボルトを取り外します。

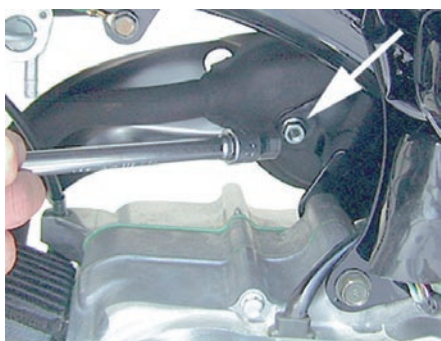
⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。



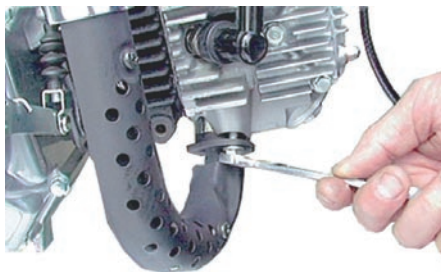
2. キャブレターとエアクリーナーとをクランプしているバンドを緩め、エアクリーナーを取り外します。



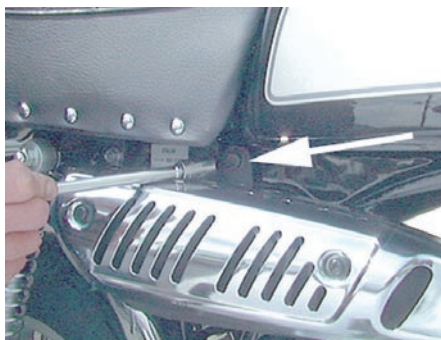
3. マフラー本体裏側に止まっているナットを取り外します。



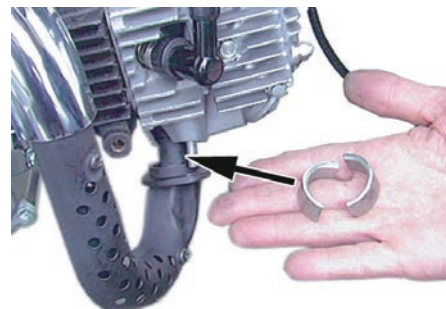
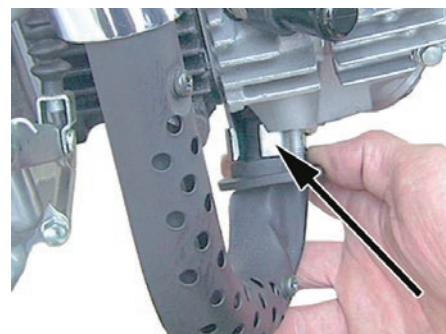
4. エキゾーストパイプフランジ部のナット2個を取り外します。
このナットは再使用しますので、保管しておいて下さい。
またナットの損傷が激しい場合は、別途新品をご用意下さい。



5. マフラー本体を止めている六角ボルトを取り外します。



6. エキゾーストフランジのカラー2個を取り外し、外側に引くようにして、マフラーを車体から取り外します。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

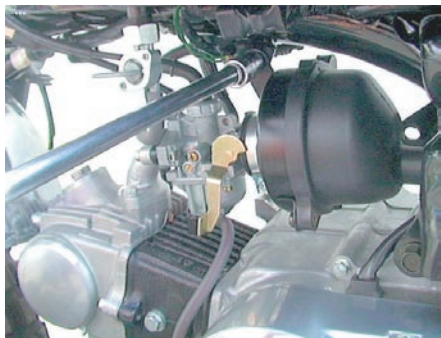
7. エキゾーストポート部に入っている、古いエキゾーストガスケットを取り除きます。



8. 取り外したエアクリーナーを、取り外しと逆の手順で取り付けます。

※ 12V 車両は、アース線の取り付けを忘れない事。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：8 ~ 10N・m (0.8 ~ 1.0kgf・m)



●純正マフラーガードの取り外し

1. 先程車体から取り外した純正マフラーより、マフラーガードを取り外します。
2. マフラー本体と、マフラーガードを固定している+スクリューを全て取り外します。このスクリューは再使用しますので、保管しておいて下さい。
また、スクリューの損傷が激しい場合は、別途新品をご用意下さい。

⚠ 注意：+スクリューは非常に硬く締まっている場合があるので、スクリュー頭部を損傷しない様に十分注意しながら取り外して下さい。

3. 純正マフラーガードを、そのまま取り付ける事が出来ませんが、そのままでは純正のエキゾーストパイプ部分のガードを固定するステーが見えてしまいますので、 unnecessary 部分を切除します。

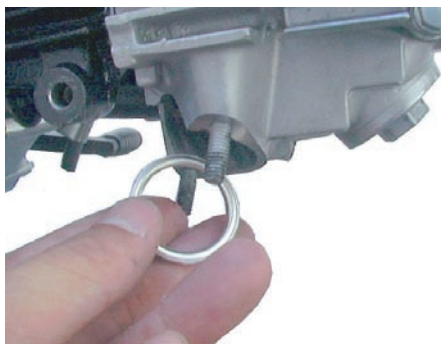
⚠ 注意：ステーを切除すると、ノーマルマフラーのエキゾーストパイプ部分のガードは装着出来なくなります。



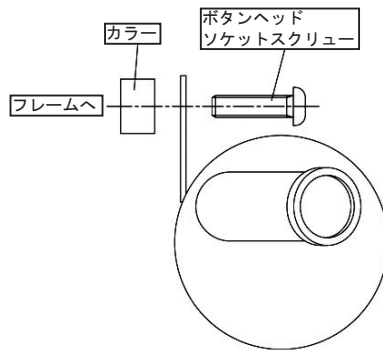
4. 切除した場合、切断面の錆止めの為、耐熱ペイントでタッチアップをされる事をお勧めします。

●Z-STYLE マフラーの取り付け

1. 本キットに同梱されている、エキゾーストパイプガスケットを、エキゾーストポート部に差し込み取り付けます。



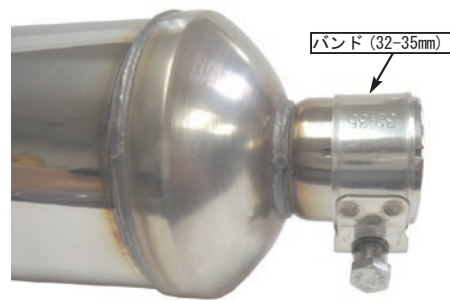
2. サイレンサー ASSY. を車両に仮付けします。サイレンサーのパイプ後端を、右リアショック上部の後ろを通して、ポタンヘッドソケットスクリューをサイレンサーステーに通し、裏側カラーを通して、フレームに仮止めします。



3. サイレンサー前方のジョイント部に、マフラーパッキンを差込みます。



4. サイレンサー前方のジョイント部に、バンド (32-35mm) を取り付けます。



5. エキゾーストパイプ COMP. を、サイレンサー ASSY. のジョイント部に差し込んでから、フランジ部をエンジンに差し込みます。

※ 差し込み部分に耐熱液体ガスケットの塗布をお勧めします。
(スリーボンド 1207B 相当品)

6. エキゾーストパイプフランジを、シリンダーヘッドのスタッドボルトに通し、純正マフラーナットを用いて固定し、仮止めします。

7. サイレンサーのエキゾーストパイプと、車両のリアフェンダーとのクリアランスを確認し、干渉が無い位置に、サイレンサー本体とエキゾーストパイプの位置を調整します。



8. 調整した位置がずれないように注意しながら、先にエキゾーストパイプフランジナットを、均等に規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
エキゾーストパイプフランジナット
トルク：10 ~ 12N・m (1.0 ~ 1.2kgf・m)



9. 次にサイレンサーステー部のポタンヘッドソケットスクリューを規定トルクまで締め付けます。

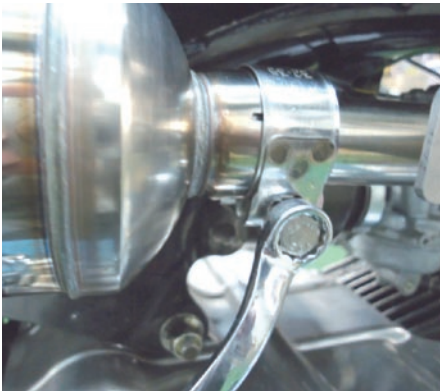
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ポタンヘッドソケットスクリュー
トルク：27N・m (2.7kgf・m)

10. サイレンサー前方のジョイント部のバンド (33-35mm) を規定トルクまで締め付けます。

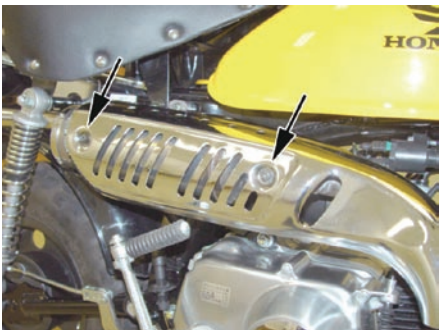
▲注意：必ず規定トルクを守る事。

バンド

トルク：8～10N・m (0.8～1.0kgf・m)



11. 純正マフラーガードを取り付けます。
取り付けの際に、まずシート前側をフレームに固定しているフランジボルトが、車両進行方向右側から左側に向けて刺し込まれ、左側にナットが付いている事を確認します。
(シートを交換されるなどした際に、フランジボルトとナットの向きが逆になっていると、純正マフラーガードとフランジボルト先端が干渉します。)
+ スクリューは、純正スクリューを再使用します。
このスクリューは振動で脱落しやすい為、ネジロック剤の塗布をお勧めします。
(ロックタイト No. 241 相当品)



12. 純正マフラーガードと、マフラー本体やフレームとの干渉が無いを確認します。必要に応じて、各部スクリュー・ナットを緩め、マフラーに無理のかからない範囲で、位置を調整して固定して下さい。
13. マフラーに付着した汚れを拭き取ります。

●最終確認

14. 換気の良い安全な場所でエンジンを始動させ、排気漏れの有無や、干渉が無いを確認します。
15. エンジンを停止した後、各部が常温まで冷えてから、各スクリュー類をもう一度規定トルクで増し締めします。